

■ 蛍光灯交換の機能概要

本機は既出MF9KU-T25Hの手動版です。
ヘッド部の軽量・コンパクト化と操作効率を
向上させました。

ヘッド部を蛍光灯に押し当て、ポールを回転させると
ランプを保持するサポートが出現します。

手元バルブを閉止し空圧単球ゴムを握っ
て昇圧すると空圧ゴムが膨らみランプ
回転用タイヤ部が上昇しランプに密着し
ます。

このタイヤ部上昇と共にギアが切り替わり
サポート側の連結からタイヤ駆動側に移
行しポールを廻すとタイヤが回転しラン
プを廻します。

このときサポート側ギアにストッパが働き
ランプ回転によるサポートのずれは起き
ません。

(ギア配置とタイミングベルトの特性上ランプを逆転する構造にありません
ランプのピンが行き過ぎた場合は180度更に廻して合わせて下さい)

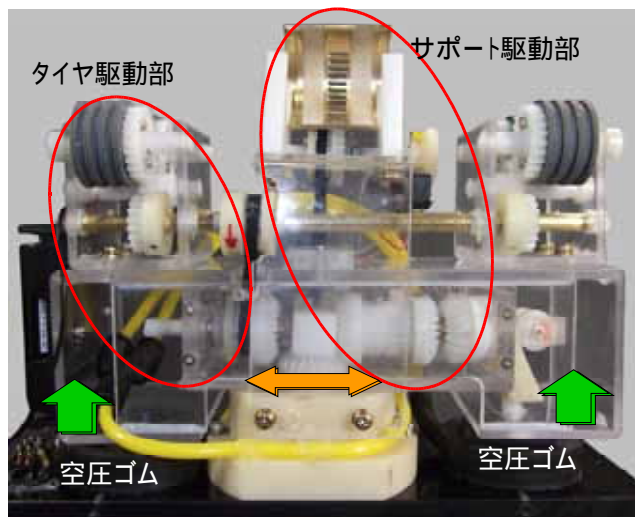
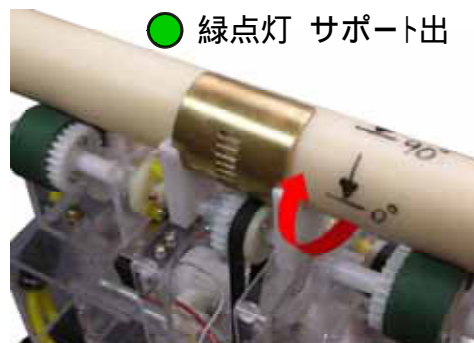
バルブ解放しタイヤ駆動部が下降するとギアは
タイヤ側からサポート側に切り替わりポールを廻す
とサポートは収納になります。

底面の電源Swを投入しておくでサポートの状態が
LEDの点灯で確認できます。

赤点灯Set..... サポート閉
緑点灯Hold..... サポート出

ポールは床面に置いて回転させるので
底部は回転台座になっています。

バルブ、ゲージ部も固定されておらず
ポールの向きによってフリーに回転するよ
うになっております。操作中、見易い向
きに振ってご使用下さい。



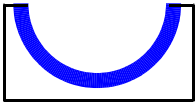
バルブ・ゲージ部のスイング



ポール底部・回転台座

< 蛍光灯取外し操作 >

1. ヘッド部底面のSWを「On」にします。



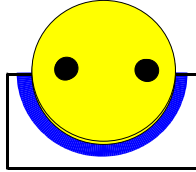
赤LEDが点灯します。

点灯しない場合はサポートが定位置にないのでポールを廻してセットして下さい。



2. ポールを1段目より順に延ばしていきます。

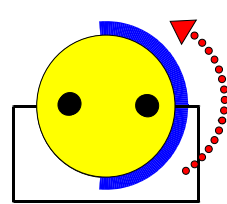
蛍光灯のほぼ中央に垂直にヘッド部をあてます。



3. ポールを右回転方向に緑LEDが点灯するまで廻します

(約3/4回転)

サポートがランプをホールドします。



ポール回転が重く感じる場合や空回りする場合は蛍光灯に対してヘッド部が垂直に押し当てられて無い事が上げられます。



4. 手元バルブをShatにして空圧単球ゴムを3～4回ほど強く握ります。(ゲージの読みが0.06～0.08MPaが目安です)

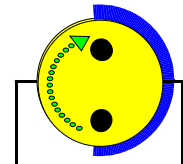


5. タイヤが上昇しギアもタイヤ駆動側に切り替わってますので

ポールを左回転させます。

ポール約1/2回転でランプが90°

回転しピンが露出し外せる位置になります。



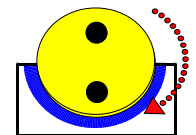
このピンがわずかでもずれている時に無理に引き下げるとランプを破損させますので注意が必要です。



6. ポールを順次下げて手元まで降りましたらバルブを解放します。

ギアがサポート側に切り替わるのでポールを左回転させてサポートを収納します。

ランプがサポートより解放されるのでランプをよけて終了です。



ポール伸縮操作

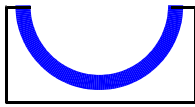
右写真の様に片手で上げ下げする段のポールをしっかり握ってロックナットを弛めてください。

ヘッド部の重量により勢いよく下降し、ロックナットに指を挟む危険があります。



<蛍光灯取付け操作>

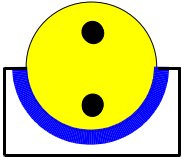
1. ヘッド部底の電源SWを「入り」にします。



赤LEDが点灯します。
点灯しない場合はサポートがset位置に無いのでポールを廻して修正して下さい。

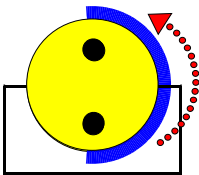


2. ランプをヘッド部にセットします。



ランプが安定するようセンターで載せて下さい。
ランプのピンが縦方向・垂直になるようセットします。

3. サポートHold位置に出します。



ヘッド部とランプを押さえながらポールを右方向に緑LEDが点灯するまで廻します。
(約3/4回転)
サポートがランプを覆った状態になります。



4. 昇圧

手元バルブを「Shat」にして空圧単球ゴムを3～4回強く握って昇圧します。(ゲージの読みが0.06～0.08MPaが目安です。)

これで蛍光灯はタイヤに密着し押されているのでヘッド部から滑り落ちるようなことはなくなります。

再度蛍光灯ピンが縦方向垂直であることを確認してください。

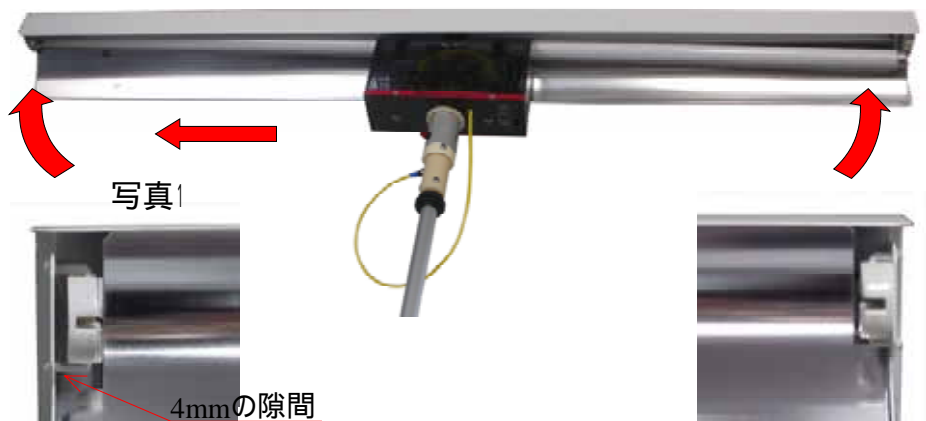


5. ポール引き延ばし

蛍光灯器具のほぼ真下中央にポールをセットし、1段目より順次延ばします。

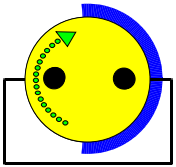
6. ランプ挿入

ソケットにピンを覗かせるときは片側を半分程度覗かせてからもう片方を合わせた後、ヘッド部を持ち上げて蛍光灯を納めて下さい。



器具によっては写真1の様にランプが外れるとブラケットが4mm程度スプリングにより内側に押されているタイプがあります。この場合は そのスプリング側を先に入れて ランプを横方向に押しながら もう一方を押し上げて納める方法でなければ入りません。

7. ランプ回転



ゆっくりポールを左回転させますとランプが廻り始めます。手応えが非常に重い場合はランプピンが正常に収まってないかヘッド部を押し上げ過ぎてる事が考えられます。

ランプの収まり具合やヘッドの押しつけ具合を調整してみてください。

蛍光灯口金部の凹みが真下にきたらセット完了です。
(ポール約1/2回転でランプが90°回転します)

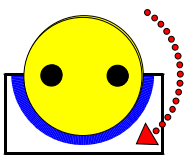


8. 圧抜き

バルブを”Open”の位置にして空圧ゴムの圧を抜きます。
タイヤ駆動部が下降しギアも切り替わります。



9. サポート収納



ポールを左方向に赤LEDが点灯するまで廻します。
(約3/4回転)

ランプからサポートが解放されます。



10. ポールを手元より順次下げて終了です。

ポールを下げる時は必ず片手を下げるポールに添えてロックナットを徐々に弛めて急激な落下を防いで下さい。